

迎春

『森・里・街がきらめく ふるさと』を目指して



南丹市長 佐々木稔納

新年、おめでとうござい
ます。市民の皆さまには、ご家族
おそろいでお健やかに新春を
お迎えのことと、お喜び申し
上げます。

昨年、初めての通年予算
で本格的な南丹市のまちづく

り、のスタートとなった年でし
た。五ヶ荘小学校と殿田小学校
の統合と新校舎の建築、日吉
町のケーブルテレビとイン
ターネットのサービス開始、
新バス路線「園部八木線」の
運行など、多くの事業を行う

一方、厳しい財政状況の中に
あって、新しい市民ニーズに
も対応しながら、行財政改革
と総合振興計画の確実な実現
のために組織機構の改革を行
うことができました。

南丹市は非常に厳しい財政
状況にあります。徹底した歳
出削減と収入努力を職員に求
めておりますが、本年は、削
減や廃止あるいは統合しなけ
ればならない事業も出てまい
ります。次年度以降への事
業の先送りなども出てまいり
ますが、どうか市民の皆さま
のご理解をいただきたいと存
じます。

また、国内外を問わず人権
を無視した事件が多発してお
ります。お互いを認め合っ
て、絆を深め温もりのあるま
ちづくりを、さらに進めてま
いりたいと決意を新たにしてい
ります。

多くの課題が山積しており

ますが、このような中であつ
ても、本年は、いよいよ全市
域でケーブルネットワークが
完成し、大都市に負けない情
報基盤が整うことになりま
す。また、新しいものづくり
の拠点となる京都新光悦村な
どへの誘致企業が次々と新工
場を稼働し、JＲ嵯峨野線の
複線化も一年遅れにはなりま
すが、二〇一〇年春の完成に
むけて、本年は大きく工事が
進行することとなります。

南丹市誕生から三年目を迎
え、総合振興計画が示す
『森・里・街がきらめく ふ
るさと 南丹市』づくりを目
指して、一層努力をしてまい
りますので、市民の皆さまの
ご理解とご協力をお願いいた
します。

結びに、この一年の市民の
皆さまのご健勝とご多幸を心
からお祈り申し上げ、新年の
ごあいさつといたします。